

平成25年度総会 & 国際交流セミナー

去る4月21日（日）総合体育文化センター会議室にて今年度の通常総会が開催されました。総会には片岡市長はじめ多くの会員の皆さんに出席いただき、事業の報告・審議が行われました。

総会後は会場を多目的ホールに移し、国際交流セミナーを開催。関西を中心に活動している6人組男性ボーカルグループ、パーマメントフィッシュのライブが開催されました。彼らのハーモニーの美しさはもちろん、それぞれがバンドのようにパートを担当し、ヒューマンビートボックスを使いこなす人や、エレキギターそっくりな音を出す人もいてメンバーひとりひとりの持ち味もまた魅力がありました。最後は来場者の皆さんも一緒に歌い、大いに盛り上がりました。



パーマメントフィッシュのライブパフォーマンス

ピナトゥボ活動助成事業 全ての体験が宝物

協会では、ピナトゥボ活動助成事業を実施しており、フィリピンで支援活動を行っています。以下、平成24年度に派遣した会員の加藤ゆりさんからの報告です。

2月25日から約3週間、私にとって5回目のフィリピンの旅に出かけた。訪問するたび温かく迎えてくれる現地の人たちの笑顔は、初めて訪れた13年前と全く変わらない。

今回も小学校、高校、孤児院をまわることになった。日本を紹介するだけでは面白くないと思い、今回は日本のゲームを一緒に楽しむことにした。福笑い、チーム戦にした豆つかみならぬ金平糖つかみ、高校生には習字も体験してもらった。想像以上に箸を使うことのできる生徒が多く、金平糖つかみは大いに盛り上がった。優勝したチームには駄菓子をプレゼント。高校生の習字体験も評判がよく、思い思いの字を書き、日本語に興味を持ち、自分の名前を書いてほしいと言ってくれる生徒もいた。ここには書ききれない本当にたくさんの経験をさせてもらった。必ずしも楽しい良いことばかりではないが、可能な限り多くの人にこのような体験をしてほしいと願わずにはいられない。フィリピンで得たものはすべて私の宝物となっている。



セントオウガンステイン小学校にて
(右から5人目が加藤さん)

(加藤 ゆり)

24年度の協会の取り組み

国際交流セミナー

3月20日（水・祝）くすのきの家にて、“かたづけ士”こと小松易氏をお招きして講演会を開催しました。「トランク一つの留学から」と題し、アイルランドに留学したときにトランク一つだけで3か月を過ごした経験が今のかたづけ士になるきっかけだった、と語る小松氏の片付けの極意が語られました。



こいのぼりづくりとホームステイ

恒例のこいのぼりづくりとホームステイを5月26日、27日の両日に行いました。ゲストは国際協力事業団と名古屋芸術大学から合わせて15名をお招きしましたが、それぞれお気に入りのこいのぼりができたようでした。26日にはゲストと児童館の子どもたちとの交流会があり、綿菓子やベビーカステラなどのお店屋さんごっこをしました。ゲストも子どもたちも素晴らしいコミュニケーション能力を発揮して楽しんでいました。



多文化共生事業

6月から国際交流員として着任したデレック先生が大活躍でした。カナダの文化紹介を兼ねて、ふれ愛まつりではトイレトペーパーの芯を使ったトーテムポール作り、クリスマスパーティではジンジャークッキーハウス作りに挑戦しました。ちょっと大きくて悪戦苦闘でしたが…。デレック先生の楽しいおしゃべりとともにあっという間でした。もっと教えて、デレック先生！



平成25年度中学生海外派遣事業 ～モンゴル国に行ってきます

昨年に引き続き、今年の中学生海外派遣事業はモンゴルを訪問することになりました。

訪問団に選ばれた14名の中学生は、だれもが希望に胸を膨らませ、やる気に満ちあふれています。今年もまた、すばらしい成果を持ち帰ってくれることでしょう。

そこで、その熱き思いを日本の伝統文化である「俳句」に託して詠（よ）んでもらいました。

- モンゴルで 友達 家族 待っている (萌子) ♀
- たくさんの 言葉を覚えに モンゴルへ (珠未) ♀
- モンゴルで 心ときめく 出会いあり (夏葵) ♀



世界のお惣菜

8月…ブラジル料理（モケッカ他2品）

講師：メネデスナタリアさん

10月…クロアチア料理（パプリカの詰め物他3品）

講師：アナスタージャさん

3月…日本料理（ひし形ちらし、尾張地方に伝わるおこしもの他2品）

どの国のお惣菜もおいしく、楽しく交流ができました。



受託事業・中学生海外派遣

24年度は派遣先がモンゴルに変更。14名の中学生と3人の引率者で出発しましたが、出発日が台風となり、日程の変更などもありました。現地ではモンゲニ統合学校の中学生との交流をし、ホームステイやモンゴルならではのゲル・ステイの体験などを行いました。



ふれ愛まつり

11月10日（土）11日（日）に参加したふれ愛まつりでは恒例となったアジアのカップ麺の販売とモンゴルを訪問した中学生海外派遣団のパネル展示を実施しました。また、国際交流員のデレック先生のトーテムポール作りも同時に実施しました。



外国人健康相談

3月24日（日）、岩倉市内及び近隣在住の外国人を対象に健康不安を持ちながら言葉や費用のことが気になりで日ごろ医療機関にかかれない外国人のための無料健康相談をNPO法人外国人医療センターと共催で開催しました。今年で6回目となる今回は、24人の外国人が受診されました。

- | | | | | |
|---------|---------|-------|-------|---|
| ○ モンゴルで | 笑顔あふれる | 友作り | （泰羽） | ♀ |
| ○ いっぱいの | 笑顔でつなぐ | 和と希望 | （和希） | ♂ |
| ○ モンゴルの | 同じ年の子 | どんな人 | （滉太） | ♂ |
| ○ モンゴルに | 自分の知らない | 世界あり | （知里） | ♀ |
| ○ モンゴルに | 日本の文化 | 伝えるよ | （智帆） | ♀ |
| ○ モンゴルと | 日本の違い | 学びたい | （さとみ） | ♀ |
| ○ モンゴルへ | 自分で行って | 確かめる | （むく） | ♀ |
| ○ モンゴルで | 異文化交流 | 学びたい | （芙蓉） | ♀ |
| ○ モンゴルの | 大草原で | 学びたい | （玲臣） | ♂ |
| ○ モンゴルの | 文化や笑顔 | 岩倉に | （里奈） | ♀ |
| ○ 雄大な | 草原馬で | 駆け抜ける | （充） | ♂ |



こいのぼりづくりとホームステイ～遊んで・作って深めた交流

5月25日、26日の2日間、国際協力事業団の研修生9名と名古屋芸術大学の留学生5名、市内にホームステイしている岩倉総合高校の留学生1名を迎えて、恒例のこいのぼりづくりとホームステイを行いました。中島屋幟店さんのご指導のもと、オリジナリティ溢れる作品を仕上げ、ゲストの皆さんも大満足。普段はアパートや寮で暮らし、仲間と母国語で話しているの



目はもっと上だよ！

日本の家、食事、家族との出会いをととても楽しそうに話していました。ホストファミリーの方々も一緒に製作を手伝ったり、お弁当を食べたり、短くても、内容の濃いホームステイだったと喜んでくださいました。また児童館の子ども達ともすぐに打ち解け、けん玉や、福笑いといった昔ながらの遊びを通じ、楽しく交流することができました。



慎重に色づけ、見守る母も緊張？

ファミリーの方々も一緒に製作を手伝ったり、お弁当を食べたり、短くても、内容の濃いホームステイだったと喜んでくださいました。また児童館の子ども達ともすぐに打ち解け、けん玉や、福笑いといった昔ながらの遊びを通じ、楽しく交流することができました。



世界のお惣菜 ～ペルー編

手軽にできる外国のお惣菜を我が家の食卓へのせたい、との思いから、この「世界のお惣菜」の事業に取り組んでいます。

今年度の最初は「ペルーのお手軽料理」です。

7月13日(土) 10:00～13:00 生涯学習センター料理室

講師はペルー出身の大岩アンヘリカ・マリアさん

ペルーのジャガイモ、魚介類を使った料理を予定しています。

なお、今年度は11月、2月ごろにも他の国の料理を予定しています。ご希望の国、またはその料理の講師の候補者がありましたら、担当までお知らせください。 担当：出野 (0587-37-2495)



大岩アンヘリカ・マリアさん

会員継続手続き及び新規会員募集のご案内

事業は会員の会費と岩倉市国際交流事業補助金で運営されています。平成25年度も引き続き会員継続をお願いいたします。手続きといたしまして下記の口座へ会費のお振込みをお願いします。また新規会員も随時受け付けています。新規の申し込みは下記問合先にご連絡をお願いします。

会費振込先 いちい信用金庫愛北営業部 普通預金 1016300

口座名義人 岩倉市国際交流協会 内藤和子

会費 家族会員3口(3千円)以上

問合先 内藤 (0587-66-7347) 出野 (0587-37-2495) 竹安 (090-1230-2444)

会報 COM第75号(2013年6月15日) 事務局 〒482-0021 岩倉市新柳町3-21-2(内藤方)
発行 岩倉市国際交流協会 TEL・FAX 0587-66-7347
印刷 大橋印刷所 http://www.iies.info/